

次期基本計画に係る審議の整理メモ

審議テーマ	第Ⅲ期基本計画における論点
課題11	医療・介護及び教育の質の変化を反映した価格の把握手法とその応用について、厚生労働省、文部科学省等と連携し、平成29年度（2017年度）に開始した包括的な研究を推進するとともに、…一連の研究成果の活用方法についても検討し、その結果を統計委員会に報告する。【内閣府、関係府省】
これまでの統計委員会の意見	<p>＜医療：第180回統計委員会＞ ……医療の質の変化を反映した価格の把握は、EBPMという観点から、また経済へのインパクトという観点から非常に重要な課題です。…一言で医療サービスと言っても、治療行為そのものから環境も含めて、考慮すべき多様な要素があり、各要素それぞれが高度化していく中、それらを総合して一つの価格指数を導き出すのは決して容易ではありません。一方で、医療サービスについては様々な情報が蓄積され、また利用可能な形で提供されております。このため、価格指数の算出に際して、複数のアプローチを想定することができるように思われます。その意味では、今回の研究成果も含め、まだまだ検討すべき課題は多く残されている、というのが正直な印象です。したがって、次期基本計画において医療の価格に関する課題をどのようにとりあげるのか、今後、しっかりと審議していきたいと考えております。</p> <p>＜介護：第177回統計委員会＞ ……介護の質の変化を反映した価格の把握は、社会的にも、また経済学的にも非常に関心が強く、同時に難易度も高い課題と承知しております。今回の内閣府の研究は、介護の価格という難問に対して、ある意味で一歩踏み出したものと位置付けられ、したがって、次期基本計画において介護の価格に関する課題をどのように取り上げるのか、今後しっかりと議論、審議させていただきたいと思っております。</p> <p>＜教育：第176回統計委員会＞ ・教育の質の変化を反映した価格の把握は社会的にも非常に関心が高く、一方で大変難易度の高い課題と考えております。今回の研究成果に関しても、教育の価格という難題について、ある意味で一歩が踏み出されたものと位置付けられると思っております。したがって、次期の基本計画においても、教育の価格に関する課題をどのように取り上げたいのかということについて、今後しっかりと審議していきたいと考えます。</p>
各種研究会等での指摘	
担当府省の取組状況の概要	<p>＜医療＞ 『医療の質の変化を反映した価格の把握手法に関する研究』第180回統計委員会資料3-1, 3-2(添付省略)</p> <p>＜介護＞ 『介護の質の変化を反映した価格の把握手法に関する研究』第177回統計委員会資料4-1, 4-2(同)</p> <p>＜教育＞ 『教育の質の変化を反映した価格・実質アウトプットの把握手法に関する研究』第176回統計委員会資料4-1, 4-2(同)</p>

次期基本計画における取扱い及び基本的な考え方(案)	統計委員会に報告された一連の研究成果及び国際的な議論の進展を踏まえ、医療、介護、教育の質の変化を反映した価格の把握手法に関して、研究方針を検討する。 【内閣府、関係府省 令和5年度より着手】
備考(留意点等)	